



平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マルマエ

コード番号 6264 URL <http://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 藤山 敏久

TEL 0996-64-2900

四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第1四半期の業績(平成27年9月1日～平成27年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	619	60.9	155	277.8	148	248.2	100	140.4
27年8月期第1四半期	384	23.8	41	51.2	42	69.9	41	21.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	19.04	—
27年8月期第1四半期	7.95	5.64

(注) 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第1四半期	2,348	752	32.0
27年8月期	2,188	715	32.7

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 752百万円 27年8月期 715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	36.00	36.00
28年8月期	—	—	—	—	—
28年8月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。平成27年8月期は株式分割前、平成28年8月期(予想)は株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 平成28年8月期の業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,120	9.4	220	28.4	205	21.7	220	21.3	41.76
通期	2,130	0.3	380	△15.6	350	△19.7	305	△45.5	57.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年8月期1Q	5,596,200 株	27年8月期	5,596,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年8月期1Q	328,341 株	27年8月期	328,341 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年8月期1Q	5,267,859 株	27年8月期1Q	5,248,659 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、中国を始めとするアジア新興国等の景気に下振れリスクがあるなか、各種政策の効果もあって、雇用と所得環境の改善傾向が続きました。また、生産や輸出は弱含んでいるものの、消費者物価は緩やかに上昇し、個人消費には底堅い動きがみられるなど緩やかな回復基調が続きました。

当社の主な販売分野である半導体業界におきましては、一部に在庫調整の動きがみられたものの、スマートフォンをはじめとした携帯端末の需要を背景に堅調に推移しました。FPD業界におきましては、スマートフォン向けの中小型液晶パネルに加えてテレビ向けの大型液晶パネル向けの設備投資が積極的に行われ好調に推移しました。

このような経済状況のもと、半導体分野では、前年度に引き続き顧客内におけるシェア拡大に注力し、需要拡大に合わせた生産設備増強や流動的人材の活用で生産体制の強化を図り売上高は好調に推移しました。FPD分野では、旺盛な設備投資意欲を背景とした受注増加へ協力企業拡大を進めることで対応しました。損益面では、売上高増加に比べ、生産性向上を進めることで営業利益、経常利益及び四半期純利益は前年同期を大きく上回りました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高が619百万円(前年同期比60.9%増)、営業利益は155百万円(前年同期比277.8%増)、経常利益は148百万円(前年同期比248.2%増)、四半期純利益は100百万円(前年同期比140.4%増)となりました。

なお、当社は精密切削加工事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

前事業年度末に比べ、159百万円増加し2,348百万円となりました。主な内容は、受取手形及び売掛金が51百万円、電子記録債権が99百万円、有形固定資産が227百万円増加、現金及び預金が163百万円、たな卸資産が12百万円、投資その他の資産が24百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

前事業年度末に比べ、122百万円増加し1,595百万円となりました。主な内容は、短期借入金が80百万円、未払法人税等が14百万円、その他流動負債が78百万円増加、支払手形及び買掛金が14百万円、長期借入金が34百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

前事業年度末に比べ、37百万円増加し752百万円となりました。主な内容は、四半期純利益の計上により利益剰余金が37百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の32.7%から32.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は好調に推移していることから、通期業績予想につきましては、平成27年12月25日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて平成27年8月期決算発表時に公表した業績予想を修正しております。

売上高は、半導体分野とFPD分野において当初想定以上の受注が得られる見込みとなったことから、保守的な見通しを残しながらも増額修正いたしました。損益面は、売上高増加を主因といたしまして、営業利益、経常利益及び四半期純利益ともに期首予想を上回る見込みとなりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	397,457	233,815
受取手形及び売掛金	467,651	519,048
電子記録債権	106,970	206,810
商品及び製品	31,666	36,347
仕掛品	123,116	105,768
原材料及び貯蔵品	10,329	10,060
その他	99,255	82,497
貸倒引当金	△2,164	△2,730
流動資産合計	1,234,284	1,191,618
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	315,715	357,947
構築物(純額)	9,960	10,292
機械及び装置(純額)	271,676	471,799
車両運搬具(純額)	6,129	5,582
工具、器具及び備品(純額)	3,364	3,190
土地	289,783	289,783
建設仮勘定	16,447	1,497
有形固定資産合計	913,077	1,140,093
無形固定資産	8,436	7,765
投資その他の資産	32,990	8,932
固定資産合計	954,504	1,156,792
資産合計	2,188,788	2,348,411
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,519	64,607
短期借入金	—	80,000
1年内返済予定の長期借入金	138,996	138,996
未払法人税等	6,696	20,878
受注損失引当金	2,500	1,800
その他	105,464	183,560
流動負債合計	333,176	489,842
固定負債		
長期借入金	1,137,507	1,102,758
退職給付引当金	1,111	1,732
資産除去債務	1,628	1,632
固定負債合計	1,140,246	1,106,122
負債合計	1,473,423	1,595,965

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	135,850	135,850
資本剰余金	19,850	19,850
利益剰余金	559,698	596,780
自己株式	△34	△34
株主資本合計	715,364	752,445
純資産合計	715,364	752,445
負債純資産合計	2,188,788	2,348,411

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	384,967	619,561
売上原価	287,205	400,980
売上総利益	97,762	218,580
販売費及び一般管理費	56,653	63,266
営業利益	41,109	155,314
営業外収益		
受取利息	5	4
受取保険金	273	788
その他	4,738	261
営業外収益合計	5,017	1,054
営業外費用		
支払利息	3,505	6,264
支払手数料	—	2,000
その他	82	△10
営業外費用合計	3,588	8,254
経常利益	42,538	148,115
特別利益		
固定資産売却益	—	6,199
特別利益合計	—	6,199
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	42,538	154,315
法人税、住民税及び事業税	816	18,869
法人税等調整額	—	35,150
法人税等合計	816	54,019
四半期純利益	41,722	100,295

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成27年9月1日 至 平成27年11月30日)

当社は、精密切削加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。